

MIDO®

SWISS WATCHES SINCE 1918

保証

保証

お客様のMIDO®時計については、お買い上げの日から24ヶ月間は、本保証書に規定する条件により、Mido S.A. が保証いたします。このMIDO®国際保証書は、お買い上げになったMIDO®時計がお客様に引き渡された当時すでに存在していた材料上及び製造上の欠陥(以下単に「欠陥」という場合はかかる意味での欠陥をいいます)を対象とします。この保証は、MIDO®の正規特約店が、本保証書に、日付その他の事項を漏れることなく正確に記入したうえ捺印をした場合に、はじめて有効となります(以下かかる条件を満たした保証書を「有効な保証書」といいます)。COSC 認定クロノメーターの保証期間は、さらに3年間延長されています(合計60ヶ月)。

お客様は、保証期間中は有効な保証書を提示することにより、全ての欠陥について無料で修理を受けることができます。お客様のMIDO®時計を正常に使用できる状態に修理するのが適当でない場合は、Mido S.A. が、同一ないし同種のMIDO®時計との交換を保証いたします。交換後の時計に対する保証は、交換前の時計のお買い上げの日から24ヶ月間とします。

製造者の保証は以下をカバーいたしません。

- バッテリーの持続
- 通常使用による磨耗や老朽化(例 クリスタル部分の引っ掻き傷。皮、織物、ゴムなどの非金属製ストラップおよびチェーンの変色・変質。メッキ部分の剥がれ)。
- 異常な使用、乱用、不注意、過失、事故(打撃、陥没、衝突、ガラス破損等)、間違った使い方、Mido S.A. が指示した使用方法を守らなかったことに起因する時計の損傷。
- MIDO®時計の使用、機能不全、欠陥、不正確性などから派生するあらゆる間接的・派生的損害。
- MIDO®時計のバッテリー交換、アフターサービス、修理等について権限を与えられていない者に行われた場合。Mido S.A. の管理が及ばないところで時計の基の状態に変更を加えている場合。

Mido S.A. に対するその他の請求、例えば上記の保証に加えて損害賠償等の請求をなされましても、お買い上げ主が製造者に対して強行法規上の権利を有している場合を除いて、それらの請求は保証の対象外となります。

製造者の保証。

- 上記の製造者保証は、販売店が行う保証とは別個独立の保証であり、販売店の保証については、販売店が一切の責任を負うことになっています。
- 上記の製造者保証は、販売店に対するお買い上げ主としての権利またはその他お買い上げ主が販売店に対して有するあらゆる強行法規上の権利に影響を及ぼすものではありません。

お客様のMIDO®時計のメンテナンスにつきましては、Mido S.A. のカスタマーサービスが完璧に行います。万が一お客様の時計に問題が生じた場合は、正規MIDO®特約店またはMIDO®指定サービスセンターにご相談いただければ、Mido S.A. の基準にしたがったサービスをお約束いたします。

寿命がきたクォーツ時計の回収と取扱いについて*



この記号は、本製品を家庭用廃棄物と共に処分してはいけないことを表示しています。本製品は、各地域の認定回収システムに返還される必要があります。この手続きを守ることにより、あなたは、環境及び人々の健康の保護に貢献することになります。物のリサイクルは、自然資源の保全に役立ちます。

* EU加盟国及びこれに対応する法律がある国に適用されます。

電池交換

専門的な方法により作業や必要な確認を実施するのに必要なツールや装置を備えている、MIDO® 認可サービスセンターか MIDO® 認定販売店までお問い合わせください。動作に損害を与える可能性のある漏洩リスクを回避するため、消耗した電池もすぐに交換する必要があります。

Mido S.A., CH-2400 Le Locle, Suisse
MIDO® は登録商標です。

時計を長くお使いいただくために

温度

急激な温度変化(直射日光に当てた時計を冷水に浸すなど)や、極端な高温または低温(60°C以上または0°C以下)は避けてください。

磁場

強い磁界の近く(スピーカー、携帯電話、コンピュータ、冷蔵庫、その他の電磁気を発生する機器の近くなど)に時計を置かないください。

衝撃

熱、その他による衝撃を避けてください。時計が損傷を受ける可能性があります。激しい衝撃を受けた場合は、MIDO® 認定サービスセンターで時計の点検を受けてください。

有害な物質

各種溶剤、洗剤、香水、化粧品などが直接付着しないようにしてください。プレスレット、ケース、またはバックリングが損傷する可能性があります。

お手入れと点検

発汗による腐食を防ぐため、定期的に柔らかい布でケースとプレスレットを清掃してください。防水時計の場合は、ブラシと石鹼水で清掃することができます。清掃後は柔らかい布で水分を拭き取ってください。海中で時計を使用した場合は、真水で洗い流してから、完全に乾燥させてください。

防水性

MIDO® は防水時計のパイオニアです。あらゆる調整は付属の取扱説明書に記載の指示にしたがって行ってください。

水中では絶対に時刻合わせ用リユーズやプッシュボタンを操作しないでください。また、各操作終了後は、必ずリユーズが完全に押し戻されている（締まっている）ことを確認してください。

ご自分では絶対に時計を分解しないでください。時計の検査は、必ずMIDO® 認定サービスセンターにご依頼ください。

1959年にオリジナル モデルが発表されたコマンダー シリーズは、最大限の防水性を保証するモノコック ケースを採用しています。

ねじ込み式リユーズ: さらに高い防水性を確保するために、一部のモデルではねじ込み式リユーズが装備されており、モデルにより 10 bar (100 m / 330 ft)、20 bar (200 m / 660 ft)、30 bar (300 m / 1000 ft) または 60 bar (600 m / 1968 ft) の防水性が保証されています。

時計の防水性は、該当する水圧の生じる深さにまで潜ったときに静止状態でかかる水圧と同じ圧力を掛けるといふ、試験室での試験結果に基づいて評価されます。しかし、実際の水の中スポーツでは、さまざまな動きや環境の変化を伴います。時計の評価方法には含まれないこうした例外によって、防水性が維持されなかったり、防水性が失われる可能性があります。

時計の防水性は、無制限に保証されるわけではありません。パッキンの劣化や、リユーズへの思わぬ衝撃によって、防水性能は低下する可能性があります。1年に1度、お使いの時計の防水性能をMIDO® 認定サービスセンターで点検されることをお勧めいたします。

MIDO® のすべての時計には 3 bar (30 m / 100 ft) までの防水性があります。ねじ込み式リユーズは防水性を向上させるパーツです。

このリユーズは特に 10 bar (100 m / 330 ft) 以上の防水性を持つ時計に採用されています。



3 bar (30 m / 100 ft) までの防水性



5 bar (50 m / 165 ft) までの防水性



10 bar (100 m / 330 ft) までの防水性



10 bar (100 m / 330 ft) までの防水性
ねじ込み式リユーズ付き



20 bar (200 m / 660 ft) までの防水性
ねじ込み式リユーズ付き



20 bar (200 m / 660 ft) までの防水性
ねじ込み式リユーズおよびプッシュボタン付き



30 bar (300 m / 1000 ft) までの防水性
ねじ込み式リユーズ付き



60 bar (300 m / 1968 ft) までの防水性
ねじ込み式リユーズ付き

MIDO® の各種仕上げ**電気メッキ**

これは電気分解を応用した被膜形成方法です。電流の強さと通電時間に応じて、被膜（金、銀、銅など）の厚さや性質を変化させることができます。

PVD コーティング（物理的蒸着法）

この処理方法では、真空中でのイオン照射により、金属の蒸着材料を被蒸着物の表面に付着させます。この方法では、不純物のない成分による非常に薄い膜（1～3μm）を形成することができ、こうしてできた窒化物や炭化物などの薄膜は、きわめて硬度に優れています。PVD の長所は、膜厚が薄いのが高硬度で、耐腐食性と密着性に優れ、多くの色を出すことが可能という点です。また、PVD の不活性という特徴は、使用に伴う耐性の劣化を最小限に抑えます。

チタン

チタンは地殻に存在する金属元素です。硬化チタンは鋼鉄より 30% 頑丈でありながら、重さは約 40% 軽量で、100% リサイクル可能です。チタンの生物学的適合性の高さは、使用に伴う耐性の劣化を最小限に抑えます。大気に触れると、チタンには消失しにくい酸化被膜が形成されるため、海水や汗による腐食が生じにくくなります。

ポリッシュ仕上げチタン

ポリッシュ仕上げチタン製のケースとブレスレットを採用したモデルでは、ポリッシュ仕上げのチタンにグレーの PVD 加工を施すことで表面硬度を高めています。

DLC

DLC (Diamond Like Carbon) は、時計製造で一般的に使用されるコーティングです。このコーティングでは、真空プラズマ蒸着技術により、不活性ガスを使用して、グラファイトカーボンとダイヤモンド粒子の非常に薄い層（ナノメートルレベル）を基材に蒸着します。それは時間の経過に影響を受けることのない状態にする比類のない物理的な技法です。その硬度と柔軟性、さらに並外れた不変性により、非常に高い耐摩耗性が実現します。最終的に DLC によるアンスラサイトまたはダークブラックの仕上げは、時計により魅力的な外観をもたらします。

セラミック

セラミックは高温下で特殊な処理が施された非金属性無機化合物素材です。セラミックは経時変化、高温、摩擦、摩耗に対する耐性があり、低アレルギー性という特徴を有しています。ハイテク セラミックは、時代に左右されないエレガンスと、傑出した堅牢さを感じさせない際立った洗練性を兼ね備えています。

サファイアガラス

サファイアは酸化アルミニウム (Al₂O₃) から作られます。無色透明で、ダイヤモンドを使用しない限り傷つけたり切断することができません。きわめて硬度に優れるため、サファイアガラスは実質的にあらゆる損傷、劣化からまぬがれ、傷つきにくく、摩耗や化学反応に強い素材です。完璧に磨かれたサファイアガラスは、ほぼ透明です。

反射防止処理

MIDO® の一部のモデルには、二重に反射防止処理を施したサファイアガラスが採用されています。サファイアガラスの内側と外側の表面に施されたこの処理が、ガラス表面の光の反射を抑えます。これにより、時刻が読み取りやすくなり、腕時計のエレガントな表情が強調されます。

ステンレス 316L

スチール製ウォッチのすべての部品の製造にあたって、MIDO® は 316L シリーズに属する非常に高品質なステンレススチールを選んでいきます。この材質の特長は、優れた耐腐食性、堅牢性にあります。たとえば、医療分野で移植関連製品用に使用されているスチールもこの 316L シリーズに属しています。